



平成20年2月7日

各 位

会 社 名 日本道路株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長  
三 好 武 夫  
コ ー ド 番 号 1884 (東証第一部)  
問 合 せ 先 取締役 執行役員 経理部長  
日 高 徹  
TEL (03) 3571 - 4051

### 業績予想の修正、特別利益、および特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成19年5月15日の決算発表時に公表いたしました平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の通期業績予想を修正いたしますとともに、特別利益、および特別損失が下記の通り発生する見込みとなりましたので、その概要をお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成20年3月期 連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成19年5月15日発表)	144,000	1,900	2,000	750
今回予想 (B)	142,000	2,900	3,000	1,000
増減額 (B - A)	△2,000	1,000	1,000	250
増減率 (%)	△1.4	52.6	50.0	33.3
前期実績 (平成19年3月期)	144,911	2,108	2,588	△ 797

#### 2. 平成20年3月期 個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成19年5月15日発表)	129,000	1,600	1,700	550
今回予想 (B)	127,000	2,700	2,800	1,200
増減額 (B - A)	△2,000	1,100	1,100	650
増減率 (%)	△1.6	68.8	64.7	118.2
前期実績 (平成19年3月期)	130,553	2,146	2,524	△ 348

### 3. 理由

#### ①連結

政府建設投資の漸減の影響が続く厳しい経営環境の中で、平成20年3月期の期末売上高は前回公表予想額（平成19年5月15日）をやや下回る見込みであります。

利益につきましては、当社グループは安定経営基盤の確立を基本方針に、コストの削減等の利益確保策に主眼を置いた事業展開に取り組んでまいりました結果、営業利益、および経常利益は前回公表予想額を上回り、下記減損損失を特別損失に計上する予定であります。当期純利益も上回る見込みであります。

#### ②個別

主に上記記載の理由により、平成20年3月期の期末売上高は前回公表予想額をやや下回り、営業利益、および経常利益は前回公表予想額を上回り、下記貸倒引当金戻入益を特別利益に、減損損失を特別損失に計上し、当期純利益も上回る見込みであります。

### 4. 特別利益の発生およびその内容

当社におきまして、連結子会社に対する債権等の回収可能性を個別に精査した結果、一部の連結子会社に対する貸倒引当金460百万円を取崩し、貸倒引当金戻入益として特別利益に個別で計上する予定であります。

### 5. 特別損失（減損損失）の発生およびその内容

固定資産の減損に係る会計基準について、当社グループは管理会計上の支店等の単位毎、セグメント別にグルーピングを行っておりますが、一部グループの固定資産について特別損失（減損損失）を連結、および個別で260百万円計上する予定であります。

（注）上記予想数値は、本資料の公表日現在において把握できた情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

以上